

まちづくり交付金 事後評価シート  
小牛田駅地区

平成20年12月

宮城県美里町

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	宮城県		市町村名	美里町		地区名	小牛田駅地区			面積	130ha		
交付期間	平成17年度～平成20年度		事後評価実施時期	平成20年度		交付対象事業費	1,538百万円	国費率	0.4				
1) 事業の実施状況	事業名												
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	道路、公園、地域生活基盤(コモンガーデン・ポケットパーク・情報案内板)、高質空間形成施設(プロムナード)、高次都市施設(地域交流センター・駅東西自由通路)										
		提案事業	駅東西自由通路改札室整備、まちづくり活動支援事業										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	なし										
		提案事業	なし										
	新たに追加した事業	基幹事業	地域生活基盤(駐車場・自転車駐車場)、高質空間形成施設(照明施設)		小牛田駅利用の利便性を高め、定住促進を図った。				なし				
提案事業		事業事後評価業務		事業効果を調査確認し、今後のまちづくりに活用するために、追加した。				なし					
交付期間の変更	当初	平成17年度～平成20年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響									
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	指標1	駅まで徒歩15分圏の居住者数	人	1,840	H15	2,900	H20	—	2,604	△	あり なし ●	人口減少の中で近郊住宅団地との競合もあり、県住宅供給公社の宅地販売が期待よりも振るわなかった。	平成21年5月
	指標2	駅乗降客数	人/日	4,672	H15	4,750	H20	—	4,173	×	あり なし ●	宅地販売の不振に加え、少子高齢化の進行、団塊世代の定年退職が影響し、駅乗降客の主となる通勤通学者数が減少が止まらない。	平成21年10月
	指標3	公園利用者数	人	7,000	H15	7,700	H20	—	8,442	○	あり なし	駅東2号公園は、地区住民や高齢者福祉施設入所者の散歩コースのほか、「みさとふれあいフェスタ」(約1,200人來場)が新たに開催された。	平成21年5月
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	その他の数値指標1	区域内公民館の利用者数	人	40,260	H15	/		—	48,250	/	/	駅東地域交流センターの整備により、隣接する駅東2号公園との相乗効果もあり、多彩な住民活動の増加につながった。	平成21年5月
その他の数値指標2	区域内の世帯数の対旧小牛田町シェア	%	14.6	H15	/		—	17.4	/	/	良好な居住環境が形成された駅東を中心に、世帯数の対旧小牛田町シェアが上がった。	平成21年5月	
4) 定性的な効果発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちが、放課後に駅東地域交流センターを遊び場にしており、地区の賑わいづくりに一役を買っている。(H19年度実績約1,450人)</li> <li>関連事業として整備した2つの高齢者福祉施設は、駅から徒歩で10分という好立地ということもあり、入所者家族のお見舞いの延べ回数が、運営法人の他の同様施設よりも多い。また、周辺の豊かな自然環境とも相まって、入所者の外出機会も増加傾向にある。</li> </ul>												
5) 実施過程の評価	実施内容					実施状況					今後の対応方針等		
	モニタリング	なし			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					—			
	住民参加プロセス	なし			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					—			
持続的なまちづくり体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>駅東公園愛護会による駅東2号公園の維持管理</li> <li>みさとふれあいフェスタの開催</li> </ul>			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					● 今後も町民の主体的な活動にまかせ、町は情報交換しながら、可能な限り支援する。				

